

道

2019年6月1日
(第44号)



小田川

日本は、世界は、これから先どこへ行くのだろうか。例えば十年、二十年、もしくはもっと先のことを思う。考えると暗くなる。▼「アメリカ・ファースト」を唱えるトランプ大統領が「国賓」として来日し最大限の「おもてなし」を受けている姿に違和感を覚えた。「○○ファースト」の特徴は「国益を最優先する」「目の前の損得を重視する」ことだ。日本の首相は、1機100〜150億円するF35戦闘機（墜落事故があったばかりで「欠陥機」の噂あり）を100機買う約束をしたようだ。この国の「国益」は誰が守るのか。▼国の抱える借金が世界ダントツ1位の日本。借金が身を亡ぼすことにならないか。国際金融危機は何時か必ず起こるのに。▼真備水害の復興には時間がかかりそうだ。再び災害に遭うのではという不安が頭をかすめる。この異常気象は「地球温暖化」を抜きに語れない。世界中で気候変動が進む。しかし、その対策はアメリカや中国などの反対で進まない。また、一方では、行き場のない原発放射性廃棄物が溜まり続けているし、予想される巨大地震の備えは不十分としか言えない。▼世界も日本も、「今」が、「自分」が、よければいい、の風潮だ。そのつげは間違はなく後の世代に、とりわけ弱者に回ってくる。「未来からのまなざしをわたしたち自身のまなざしのなかにしっかりと埋め込んでゆくほかない」とは鷺田清一さんのことばである。(注)▼「自分のことばかり考えている林さんに言われてもなあ」。そんな声も聞こえてくる。でも、思うことを書いた。

〒710-1301

岡山県倉敷市真備町箭田 5188

TEL. 090-5366-1497

MAIL michi-care@outlook.jp

H.P. <https://michi-care.jimdo.com/>

林道也



遠田
棕の木